

利用者懇談会報告(平成 29 年度 9 月) 【柳沢公民館】

開催日時	平成 29 年 9 月 16 日(土) 10 時 00 分～12 時 00 分
会 場	視聴覚室
参加者数	利用団体：3 団体・3 人 職員 6 人 専門員 4 人
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より良い館運営を行うため、利用者と意見交換を行い相互理解を目指す。</li> <li>・来年度事業等に向けて利用者から意見を聴取する。</li> </ul>
次 第 (形 態)	1. 開会 2. 前回の利用者懇談会からの課題 3. 公民館からのお知らせ 4. 来年度事業について 5. その他 6. 閉会
前回の利用者懇 談会からの課題 (資料別添)	<p>(1) 部屋の当日貸出について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話又は来館で、平日（職員が勤務している時間）のみ、先着順で受け付けます。</li> </ul> <p>(2) 団体活動室（印刷室）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館登録団体の打合せ・相談などで 1 時間程度の使用を目的に、当日受付で貸出を行います。</li> </ul> <p>(3) 駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物非常口からの避難経路にもなっています。ルールに従って適切な利用へのご協力をお願いいたします。</li> </ul>
質疑応答	<p>(質問) 当日の空き状況について電話での問い合わせが出来ますか？</p> <p>→ 平日のみ、出来ます。電話で予約も出来ます。来館時に申請書のご提出をお願いします。</p> <p>(意見) 部屋の予約出来なかった時は、喫茶コーナーで活動しているが集中して話し合いが出来ない。部屋の当日貸出や、印刷室を貸してもらえると助かる。是非、お願いしたい。</p> <p>(質問) 印刷室の会議打ち合わせ利用の仕方を教えてほしい。</p> <p>→ 予約は出来ません。電話で空き状況の確認も出来ません。来館の際、職員に申し出てください。①印刷室が空いている、②印刷利用者の了解が得られた場合にご利用できます。</p> <p>(意見) 駐車場を団体で 1 台、公民館まで遠く、交通手段が不便な場所のため使用している。今後ともルールに従い、適切に使用します。</p> <p>(質問) 活動のための備品などを車から降ろす時は、入口門の前で大丈夫ですか？</p> <p>→ 駐車ではなく、停車になりますので大丈夫です。</p> <p>(質問) 今日参加したので、部屋や印刷室の当日貸出や駐車場使用について大事な話を聞くことが出来たが、多くの公民館利用者に、この情報の周知・徹底をどのように行うのか？考えてほしい。</p> <p>→ 該当する団体の方には活動の際にお知らせをすると共に、掲示して利用される方に周知していきたいと考えています。</p> <p>(意見) 今回の利用者懇談会開催を周知する「公民館だより」の掲載記事は文字が小さく、わかりにくく、毎回行われる団体ロッカーへの掲示もないなど、情報が届いていない。参加者が少なく残念。資料も文字が小さく読みづらい。利用者の立場で資料を作成してほしい。</p>
公民館からのお 知らせ	<p>(1) 平成 29 年度事業報告及び予定・30 周年記念事業について・サークル紹介誌について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・30 周年記念事業で皆さんから寄せられた言葉を紡いで公民館の記念歌が出来ます。記念事業で披露します。合唱サークルの皆さんも是非ご参加ください。また、ワークショップ実施団体も募集していますので、よろしくをお願いします。</li> <li>・サークル紹介誌原稿は引き続き募集中です。提出いただいたものは、公民館受付で閲覧出来ます。9 月中募集を行い、冊子作成の予定です。</li> </ul> <p>(2) 館利用に関わる連絡</p> <p>①土日夜間に利用した場合の印刷機使用料の支払いについて</p> <p>②備品・印刷機の電話予約について</p>

	<p>③調整室の貸出について</p> <p>④30年度に空調機器の入れ替えに伴い休館になる可能性があります。予算措置が出来れば、実施します。日程など、決まり次第お知らせします。</p> <p>⑤公共予約システムの更新は30年度に延伸します。2019年1月実施予定です。</p> <p>⑥市民企画事業の見直しに伴う懇談会を9/2に実施しました。是非、ご利用ください。</p>
質疑応答	<p>(意見) 30周年記念歌を多くの方に知っていただくために、歌詞を公民館に掲示してほしい。</p> <p>(質問) 空調機器の入れ替えに伴う休館の期間はどのくらいか？</p> <p>→ 休館期間や実施方法についての詳細は、決まり次第お知らせします。</p> <p>(意見) 市民企画事業説明会の参加者が少なかった。大事な説明を聞いていない人が多い。どうしたらいいのか考えて欲しい。</p>
来年度事業について(要望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度、要望していた「社会教育を考える講座」の実現した。毎年たえまなく西東京市公民館で実施してほしい。この学びは市民を豊かにすると思う。</li> <li>・「憲法学習に関する講座」時間を掛けて学ぶことで、憲法が私たちの暮らしに結びついていることがはっきりとわかる。次世代のためにも必要な学習である。</li> <li>・「平和について考える講座」平和とは何か。なぜ平和でなくてはいけないのか。戦争は戦うだけでなく、日常生活と結びついている。戦争体験者の話を聴き、記録に残すのも大切なこと。</li> </ul>
その他	<p>(意見) 認知症かなと思われる人も、一緒に活動するうちに元気になってくる。多くの方が公民館に来て、一緒に活動できればいいと思う。</p> <p>(意見) 印刷機の入れ替えがあり、とても使いやすくなった。ありがとうございます。</p> <p>(意見) 備品の整備を計画的に行ってほしい(マイクアンプ録音機器など)。</p> <p>(意見) 日頃の思いを伝えあえるのが、良い利用者懇談会であると思う。</p>
印象・反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前の周知不足等で、参加者が少なかった。</li> <li>・文字の大きさなど、わかりやすい資料への配慮不足であった。</li> </ul>
配布資料	<p>1. 平成29年度 第1回 柳沢公民館利用者懇談会レジュメ 2. 当日貸出・打ち合わせを目的とした団体・印刷室の使用について 3. 【お願い】柳沢公民館・柳沢図書館来館者用駐車場の利用について(裏面:配置図) 4. 柳沢公民館・図書館周辺駐車場案内(裏面:柳沢公民館・図書館周辺の有料駐車場) 5. 平成29年度 柳沢公民館主催事業 6. 柳沢公民館30周年記念事業に参加しませんか? 7. 柳沢公民館開館30周年記念事業(裏面:イベント週間予定) 8. 柳沢公民館 利用者懇談会 メッセージカード 【配布チラシ3枚】○西東京市民映画祭2017 第16回自主制作映画コンペティション最終予選会○人々を幸せにする経済とは?○市民がつくり育てた公民館</p>

# 利用者懇談会報告(2017 年度 10 月)

【田無公民館】

開催日時	2017 年 10 月 6 日(金) 14 時 00 分～16 時 00 分 第 1 部…講座「KOMINKAN 入門～公民館ってなあに?～」講義と質疑応答 第 2 部…利用者懇談会
会 場	視聴覚室
参加者数	利用団体：15 団体          利用者 16 人（公民館運営審議会委員 1 人含む） 職員 5 人 講師 1 人 合計 22 人
今回のねらい	○利用者懇談会の意義と必要性の説明。○田無公民館使用時のお願い事項の確認。○平成 29 年度事業方針と重点事業の確認。○利用者の視点で運営上の課題、施設や備品等について意見を交換し、課題を参加者全員で共有する。○「月刊公民館」の編集長である講師から、公民館の歴史、各地域の事例を学び、これからの公民館のあり方について考えるきっかけとする。
次 第 (形 態)	【第 1 部 講座】 ①分館長挨拶 ②講師紹介 ③講座「KOMINKAN 入門～公民館ってなあに?～」④ 質疑応答 【第 2 部 利用者懇談会】 ①館長挨拶 ②利用者懇談会の趣旨説明 ③公民館からのお願いとお知らせ ④公 民館運営について ⑤公民館事業について ⑥各事業担当から（職員紹介を含む） ⑦質疑応答
公民館側からの 連絡事項等	公民館施設の利用について・・・○使用時間の区分、部屋の鍵受渡 ○無断/当日キャン セル ○音だし可能な部屋 ○室内椅子・机の配置とその復元 ○団体連絡箱の施錠、鍵 の管理 ○部屋退出時の点検、使用確認票の記入 ○忘れ物の保管、展示 ○施設使用登 録届の更新 ○実習室及び茶道具の使用確認票 ○印刷機原紙使用料の支払い、事後清算 ○田無公民館ニュース「コミコミ田無 kominkan」の発行 ○備品の購入（車椅子） ○ 公共予約システム、当日貸出し ○防災 ○第 11 回田無公民館まつりの報告、第 12 回 の実施
主な意見等 ●…市民 ◎…講師 ○…公民館	【第 1 部 講座】 ●公民館の歴史を映像で視聴でき、よく分かった。防災や交通に関しても、西東京市より 幅広く扱う各地域の事例が見られた。若者の交流の場づくりの大切さを感じた。公民館が 事業をおこなっている地域と、貸し館になってしまった地域との差があるとの話を聞き、 公民館の大事さを実感した。 ●全国的に、公民館における知的障がい者学級はどれくらい存在するのだろうか。そうい った事業や取り組みについての事例があったら、知りたい。 ◎障がい者に関する取り組みの事例については情報が不足している。収集に努め、わかっ たことは改めてお知らせしたい。 ●今日ここにいる人たちは、公民館をよく知っている人の集まり。どうしたら公民館に來 ない人たちに社会教育を伝えていけるか。他地域の事例も取り入れていきたい。 ●利用者懇談会は貴重な話し合いの機会である。講座との時間配分を考えてほしい。 ●「ハコ貸し」のイメージが強かった公民館であるが、「まなぶ」ことの系統的な実践の 場であることがわかった。「朝市」と「健康相談」の並行開催といった他地域のアイディ

	<p>アを見習いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●公民館活動によって、充実した自分の時間がもてる。保育室を備えた公民館は、子育て世代の学びを保障する場でもあり、女性の教養の柱である。ただの貸し館ではない。</li> <li>●「月刊公民館」の編集について、日々の仕事の様子を聞かせていただきたい。</li> </ul> <p>◎職員2名で編集をおこなっている。①内容を作る人②校正する人、と分業している。取材で遠方へ出かけては、全国の情報を集めて中身をつくっている。自転車操業、といった様子で毎月の発刊に至っている。</p> <p>【第2部 利用者懇談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2時間単位での利用のシェアを可能にしてほしい。●部屋の利用枠を分割してほしい。</li> </ul> <p>○サークルによって時間帯や活動内容による事情が異なるため、単純に時間で区切ることは難しい。「特例使用」を検討していただきたい。●「特例使用」は、予約に成功した団体がシェア可能な時間を公民館に申し出て、それが開示されないことには成り立たない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「特例使用」の具体的なやり方がわからない。</li> </ul> <p>○掲示板、ホワイトボードを用いるなど、利用枠内での需要と供給の意志の疎通、その開示が図れる具体的な方法を検討する。「特例使用」そのものについても、公民館だよりに掲載するなどして、周知に努める。利用者の合意のもとにやっていきたい。</p> <p>○ホワイトボード等による利用団体名の掲示によって、小さい子どもを含むサークルなどが、活動日時を意図しない形で望ましくない人物に知られてしまうといったおそれがあり、そうした理由によって団体名の掲示をやめたという経緯もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●無断キャンセル、当日キャンセルとみなす時間の区切りを設けてはどうか。●日曜日の印刷室使用予約受付を可能にしてほしい。</li> </ul> <p>○窓口業務は警備員の業務に含まれない。現在の契約では実現できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●複数のロッカーを借りられるようにしてほしい。</li> </ul> <p>○ロッカー利用を希望する団体は多い。現状でさえ、地下1階に増設して確保した総数になっている。各団体につき1つの利用とすることにご協力いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市民企画事業の申請書について、手書き以外も認めてほしい。</li> </ul> <p>○公民館は対面、対話による事業づくりを重んじている。ご理解いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●申込みが集中が予想される講座は、申込み方法を見直してほしい。電話がつながらず、つながった時には募集が終わっている。往復はがきにしてほしい。</li> </ul> <p>○田無公民館の電話は2回線である。申込み方法については、改善策を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●移動式の展示パネルを備品として欲しい。トイレに「音姫」が欲しい。●7月にロビー展示をおこなった際、ボランティアの中学生に撤収作業を手伝ってもらって助かった。</li> </ul>
印象、反省点	<p>○第2部、懇談の時間の少なさを嘆く参加者の声があった。○第1部でおこなったグループ討議では、公民館のなりたちや各地域の事例をふまえて、自分たちの地域や公民館を語り合うことができた。○利用者懇談会において、グループ討議を含んだ講座を併せておこなう場合、1部と2部を含めた全体の時間設定を長めに確保するべきかもしれない。</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会レジュメ</li> <li>・講座「KOMINKAN 入門～公民館ってなあに?～」レジュメ、資料（「月刊公民館」抜粋記事ほか）</li> </ul>

利用者懇談会報告(平成 29 年度 10 月) 【芝久保公民館】

開催日時	平成 29 年 10 月 14 日(土) 10 時 00 分～12 時 30 分
参加者数	利用団体 11 団体・市民 1 人・学校関係 1 人 計 15 人 大橋館長・鴨志田分館長・大江専門員・山田専門員・小幡専門員・中澤専門員
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用懇の前半に教育ネットワーク講座を行い、青少年の居場所の必要性を学ぶ。</li> <li>・これからの公民館の役割について職員と市民が共に学び、意見交換する機会をつくる。</li> <li>・来年度事業等に向けて利用者から意見を聴取する。</li> </ul>
次 第 (形 態)	1. 地域で創る教育ネットワーク講座「青少年の居場所としての公民館の役割」実施 2. 職員紹介 3. 公民館の運営管理について 4. 部屋の当日貸出について 5. H29 年度公民館事業について 6. 来年度の事業計画の要望について
公民館からの連絡事項	1. 1F 湯沸器、1F 男子トイレ内のいたずらについて 2. 卓球台使用について 3. 公民館の運営管理について 4. 部屋の当日貸出について
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年 9 月、私たちに何の相談もなく卓球台が来た。よって賛成の気持ちになれない。(利用連)</li> <li>・西原児童館が閉鎖し、西原北児童館に子どもが集中している。けやき小学校の近くに子ども達が集まる場所があることはうれしい。けやき小では、部活も盛んであり、公民館で卓球ができると、活動的な子ども達にとってもありがたい。(けやき小学校今田副校長)</li> <li>・卓球が芝久保公民館でやれることをもっと P R すればよいと思う。卓球台の常設を希望。</li> <li>・まつりを 35 年間慣例的にやってきたことを変えられ、公民館主導になった。…「まつり担当は大変である。」という多くの参加者の声を受けて誰が担当になってもできる、無理のない方法を考えてみてはどうかと提案。危機管理の観点から出入口、廊下スペースの確保を提案。</li> <li>・まつりが 35 年続いてきたのは住民の力だ。実行委員会の運営は市民主導のはずだ。…実行委員長がなかなか決まらず、不在の中での進行役を進める中、抽選で委員長が決定し、実行委員会方式で行うことが決定された。原価を超える収益を目的とした食べ物等の販売はやめていただいた。</li> <li>・印刷機をロビーに出したのは、卓球台を印刷室に出すためだったのではと考えざるを得ない。…9 月半ば、湯沸器・印刷機器類のいたずらがあり、事情をハガキで印刷機利用者に説明、スペースのあるロビーに移動。職員・警備員の目が行き届くとともに、機械の不具合にも早急に対応できると考える。むしろ今まで会議などの目的外使用が目立ち、市民からの指摘を受けていた。</li> <li>・いたずら防止が目的なら、使用する時以外は印刷室のドアを閉めておけばいいのでは…。</li> <li>…湿気が多くインクの臭いが部屋に充満し換気してほしいという声、部屋の閉め切りにより中で何をしているのかわからないという市民の問い合わせを受けて開放使用を実施した。</li> <li>・製本作業が可能なスペースが欲しいという市民の願いにより、芝久保の印刷室はできた。…印刷製本に必要な機は確保可能でありロビー使用で不便はない。印刷利用は六館の中でも一番低く、ふだんは、ロビー利用者のための机使用として、幅広く活用し、多くの市民に開放していきたい。</li> <li>・公民館に印刷機があることを知ったので、今後は利用していきたい。騒音の苦情も特にない。</li> <li>・市民団体の活動記録のファイルが処分された。…害虫の糞にまみれ不衛生との声を受けて、重複している活動記録について整理している。本棚は経年劣化でけが人が出ていたため撤去。</li> </ul>
印象、反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卓球台使用の是非についてのみ時間が取られてしまい、全ての議題にバランスのよい時間配分ができなかった。(卓球利用者年間 464 人【小～高 321 人・成人 143 人】、卓球使用問合せ件数 48 件) 今後は、全体の配分を考え時間内で終了できるよう心掛けたい。</li> </ul>
配布資料	レジュメ、利用連要望書、回答、卓球台試行経過、年間空室状況、年間利用率、卓球問合せ件数、アンケート集計結果、陶芸窯使用について、平成 29 年度事業実施報告・今後の事業予定

# 利用者懇談会報告(2017 年度)

【谷戸公民館】

開催日時	2017 年 10 月 7 日(土) 14 時～15 時 30 分
会 場	学習室
参加者数	11 団体 12 人 職員 6 人
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館とサークル、サークル同士で交流を図る。</li> <li>・ 市内の催しの紹介を通して西東京市を知ってもらう。</li> </ul>
次 第 (形 態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①館長、分館長挨拶 ②職員紹介 ③参加者自己紹介</li> <li>④公民館からのお知らせとお願い ⑤公民館運営について</li> </ul>
公民館側からの連絡事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>①西東京市民映画祭について(「西東京物語」鑑賞)</li> <li>②障がい者ボランティア募集について</li> <li>③防災訓練 11 月 19 日(日) 10 時～実施について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賞味期限間際のカロリーメイトの試食</li> </ul> </li> <li>④施設管理について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 和室の畳替えをした</li> <li>・ 水道料金半減</li> <li>・ トイレのつまりに気を付けて使用</li> <li>・ ガスを使う時はその場から離れない</li> </ul> </li> <li>⑤第 30 回谷戸まつりは平成 30 年 4 月 21 日(土)、4 月 22 日(日)に開催</li> <li>⑥文化財ウィーク(縄文まつり)について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10 月 8 日(日曜日)、下野谷遺跡公園で「第 11 回 縄文の森の秋まつり」実施</li> <li>・ 下野谷遺跡について上映</li> </ul> </li> <li>⑦各担当より谷戸公民館主催上半期講座報告と下半期講座予定</li> </ul>
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>①視聴覚室の窓に不備</li> <li>②南側の駐輪スペース少なくなった。</li> <li>③創作室に歩道から直接入ることはできないか。</li> </ul>
印象、反省点	<p>利用者に谷戸公民館の施設を理解してもらう機会になった。また市民映画祭の作品や下野谷遺跡についての上映会をしたことで西東京市内について理解を深める機会となった。</p> <p>参加者が少なかったので参加者への周知や利用者懇談会の内容を検討していくことが課題である。</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第、地域防災講座!「目からウロコ!本当に役立つ防災対策を学ぼう!」報告資料、シネマホットライン、西東京市国史跡下野谷遺跡リーフレット、チラシ(第 11 回縄文の森の秋まつり、障がい者青年学級ボランティアスタッフ募集、田無の水と人々の暮らし、SNS トラブルを回避するために、防災訓練実施)</li> </ul>

# 利用者懇談会報告(平成 29 年度)

【ひばりが丘公民館】

開催日時	平成 29 年 10 月 1 日(日) 10 時～12 時
会 場	集会室
参加者数	11 団体 10 人 職員 8 人
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ よりよい公民館にするために公民館と利用者、利用者同士で意見交換する。</li> <li>・ 来年度事業について意見聴取する。</li> </ul>
次 第 (形 態)	①館長、事業係長挨拶 ②職員紹介 ③公民館からのお知らせとお願い ④グループで意見交換
公民館側からの連絡事項等	①部屋の当日貸しについて ②公共施設予約管理システムの更新の延伸について ③経路案内の看板のリニューアルについて ④公民館市民企画事業について ⑤公民館前の路上喫煙及び夜間の話し声について、他
グループでの意見交換	活動曜日によりグループに分かれ話し合いをした。 話し合いのテーマ ①これからの活動目標は？ ②活動を続けるコツは？ ③部屋取りの工夫は？から択一 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例年コンサートを開いていて、この機会にみんなで一つのものを作ろうということに共感されて、会員が増えているので、継続したい。</li> <li>・ 自分に合ったサークルを見つけるには、見学や体験は必ずした方がよい。</li> <li>・ ピアノ等が備わっていない部屋でも、会員間で話し合って活動することにしたり、柔軟に行っている。</li> </ul>
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開館時から活動し年を重ねてきたが、公民館があることで集い学ぶことができる。</li> <li>・ 利用者懇談会が市民の学習の場でした。活発に意見が出て有意義な時間でした。</li> <li>・ 活動時間が 2 時間空くので「特例使用」枠に提供したい。</li> <li>・ 保育付きでサークル活動ができるということをもっと近隣の方々に知ってもらいたい。</li> </ul>
印象、反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者が少なかったのは日程の設定にも問題があったと思われる。</li> <li>・ 内容的にはおおむね利用者懇談会にふさわしい話ができただ。</li> <li>・ 分室化をめぐっては議論が落ち着いてきたと思われる。</li> </ul>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 主催講座の紹介</li> <li>・ アンケート</li> </ul>

# 利用者懇談会報告(2017年度9月)

【保谷駅前公民館】

開催日時	2017年9月30日(土) 10時00分~12時00分 第1部…講座「公民館を考える講座 公民館ってどんなところ？」講義と質疑応答 第2部…利用者懇談会
会場	集会室
参加者数	利用者14人 職員5人 講師1人 合計20人
今回のねらい	公民館利用者や、地域コミュニティに関心をもつ市民の方々同士が、当講座の学習から「地域」、「コミュニティの力」を理解して、今後の公民館活動や地域活動での豊かな人間関係、地域社会を築くことを目指す。 サークル同士が横のつながりを持ち、地域コミュニティに目を向ける機会となるよう、利用者懇談会と同時に「公民館を考える講座」を開催する。
次第 (形態)	【第1部 講座】 ①館長挨拶 ②講師紹介 ③講座「公民館を考える講座 公民館ってどんなところ？」 ④グループワーク ⑤質疑応答 【第2部 利用者懇談会】 ①館長挨拶 ②公民館からのお知らせ ③公民館主催事業について、これまでの報告と今後の予定 ④特例使用について ⑤質疑応答
公民館側からの 連絡事項等	施設維持管理業務報告等について・・・○部屋の名称の変更 ○車椅子購入 ○5階ロビーを新規に設置 ○4階ロビーのレイアウト変更、子育て世代の利用の促進 ○第2学習室レイアウトの変更 ○空調設備の全熱交換器取り替え ○公民館看板設置 ○8/3(木)実施の集会室利用者懇談会の報告(ピアノの位置の変更) ○ドラム練習パッド購入
主な意見等 ●…市民 ◎…講師 ○…公民館	【第1部 講座】 (アンケートより) ●全国の他の地域の公民館の事例をご紹介いただいたが、知らないことが多く、勉強になった。 ●改めて公民館の意義について考えさせられた。 ●講座の内容が良かった。他の利用グループと情報交換できた。 (市民からの質問) ●1. 社会教育と生涯学習の違いはなにか？ 2. 公運審をされて、西東京の公民館の現状と課題をどう捉えているか。 (講師から) ◎1について：生涯学習というのはともするとお金や時間がある人が生活の隙間にやるような意味合いがある一方、社会教育というのは、行政によって整備される言葉でもあるので、貧富の差など社会的な環境を問わず、必要に迫られたことを学んでいくのだということ、より私的というより公共的な意味合いが強い言葉という意味合いがあります。生涯学習センターが増えていく一方で、社会教育施設である公民館が減っているという現状もあるが、歴史的にも大事にしたい言葉です。 2について：これは皆さんでぜひ考えていきましょう。するい答えかもしれませんが、



公民館としては環境は潤沢、まだまだ課題もあることですが、他の自治体と比べても無料の原則が保たれていますし、保谷駅前はとても素敵です。ではこの豊かな環境を使って西東京の地域をよりよくするための活動がどれだけなされているかという、公民館の課題というよりは、地域や関わる一人一人の課題かもしれません。西東京という地域に色々な課題がある。公民館を「てこ」にして地域を起こしていく、この「てこ」を動かしているのは市民一人一人です。もう一つは多世代交流や多文化共生ということ。地域内外に暮らす人たちが交流していく。公民館が多世代交流の拠点になっていくというのは、もっともっと大切にしていきたいことです。

#### 【第2部 利用者懇談会】

○当日貸しについて、受付は平日朝9時～午後5時までのみなど説明

Q：日本語教室は、土曜日、当日貸しに対応していただけないか。

A：保谷駅前公民館だけではなく、6館全て同じように、部屋が空いているところは当日貸し出すということになる。お部屋を使わないときにはキャンセルを早めにしてもらうということが一番大切。キャンセルすることが早めに分かっていたら、土日職員がいなくても、前日までにシステムから確認も予約もできるので、皆さんにはキャンセルが分かり次第入力していただくことにご協力いただくのが最善策かと思えます。

Q：保谷駅前公民館は駅のそばということで、地域的に遠くから通っている方がいる。できれば土日でも当日貸しを使わせていただきたいということがずっと頭にありましたので、お伺いしました。

A：どのように改善ができるのかということはまた、検討してまいります。

Q：特例使用するにあたって、どの団体がいつ使っているのか教えてもらえないか。

A：どんなグループが使っているかということは、毎日の予定がロビーの白板に書かれています。事務室で情報提供はできますが、グループによっては情報を出して良いというグループと出してほしくないというところがあり、個人情報関係もありますので、その辺はご容赦ください。

Q：第二学習室、基本的に机は部屋の隅に片付けることになった。運動のサークルには都合よいが、机が重く、高齢者が机を出すのが大変。使用している部屋を覗いたら、机を使っているサークルが多いように見受けられる。机を使っているサークルの方が多かったら、運動をするときに片付けて使い終わったら机を出していただいた方が助かる。

A：以前は口の字に机を出していたが、机は団体がそれぞれ使いたいようにレイアウトしていただくようになっている。今のままだと使いにくいということでしたら考えていけないといけないことかと思えます。ぜひ、皆さんの声を事務室の方にお聞かせください。どうしたら皆さんが使いやすいようになるのか考えていきたい。

Q：私のサークルでは第2学習室でマージャンをしていて、机を持ち込んで活動していますので、第2学習室の机がたたまれるようになって大変助かっています。以前は、机をたたむのが大変でした。1人で6台も7台も支度しなきゃならないので、本当に助かっています。だから、今度、どっちがいいのか皆さんの意見を聞いてもらって、決まれば私も従います。

○いろんなご意見があると思います。このことについては別途、臨時で利用者懇談会を

	<p>設けて、皆さんで話し合っても良いかと思います。</p> <p>(終了後) ⇒避難訓練：参加者：市民3人参加</p>
印象、反省点	<p>○参加者が予想よりも少なかった。日々の受付業務の中でのPRをもっと行うべきであった。 ○第1部でおこなったグループ討議では、公民館のなりたちや各地域の事例をふまえて、自分たちの地域や公民館を語り合うことができたのは成果であった。</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会レジュメ</li> <li>・講座「公民館を知る講座 公民館ってどんなところ？」レジュメ</li> <li>・公民館からのお知らせ</li> <li>・特例使用申請書式のサンプル</li> <li>・「災害が発生したら・・・」及び避難経路図 保谷駅前公民館 ver.</li> <li>・当日貸し出しについて</li> <li>・「備品使用申請書兼借用書」サンプル</li> <li>・利用者懇談会アンケート</li> </ul>